

学報

2015年11月 Vol.699



地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+) にかかると協定を締結(10月16日)

「岐阜大学フェア 2015」を開催	01
留学生センター「日本語・日本文化研修コース, 日本社会文化プログラム, 日韓共同理工系学部留学生事業及び日本語研修コース」開講式を開催	02
岐阜大学・FC岐阜 環境連携事業	
岐阜う米(まい)プロジェクト第2弾「稲刈り&稲架(はさ)掛け」を開催	04
徳田審議官が岐阜大学を訪問	05
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)にかかると協定を締結	06
イオンリテール株式会社東海・長野カンパニーと包括連携協定を締結	07
カールスルーエ教育大学(ドイツ)と学術交流協定を締結	08
ラモス瑠偉氏を客員教授として招へい	09
学位授与	10
表彰受賞者	11
産官学連携の実施状況	12
外国人研究者の受け入れ	13
メディア掲載一覧	14
諸会議	20
主要日誌	22
人事異動<学内限定>	23

「岐阜大学フェア2015」を開催

本学は、10月30日(金)～10月31日(土)の2日間、『岐阜大学フェア2015』を開催した。天候にも恵まれ、2日間で約1,000名が来場した。

本フェアは、広く一般や企業の方を対象に、本学の教育、研究、社会貢献活動を知ってもらおうと、2009年から毎年実施している。

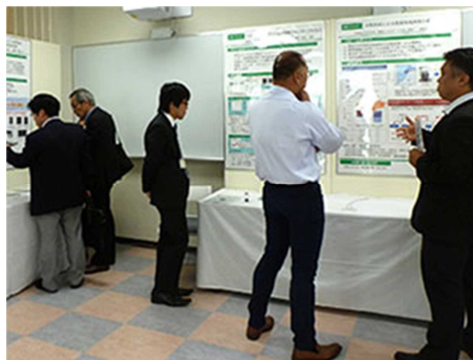
今年度は「学び、究め、貢献する岐阜大学—地域とともに歩む大学—」をテーマに、図書館1階アカデミック・コアで開催した。会場内では、本学における活動紹介や技術シーズ、地域連携の取り組みについての発表を行ったほか、特色ある研究として、生命科学分野、環境科学分野、ものづくり分野から代表的な研究成果をパネル展示にて紹介した。

また、学部(教育学部/地域科学部/医学部/工学部/応用生物科学部)やセンター、連携自治体を紹介したパネル展示やテニユアトラック教員の研究成果のパネル展示も行い、熱心に質問し、教員等の説明を受ける来場者の姿も見られた。

その他、岐阜大学地域交流協会主催の秋の特別講演会や応用生物科学部附属比較がんセンター主催のシンポジウム、小中学生を対象とした学生主催の実験教室、柳戸農場で生産された農産物の販売も実施され、多くの方に足を運んでいただき、本学の活動について知ってもらう良い機会となった。



岐阜大学活動紹介の様子



ポスター発表での説明の様子

留学生センター「日本語・日本文化研修コース，日本社会文化プログラム，日韓共同理工系学部留学生事業及び日本語研修コース」開講式を開催

本学留学生センターは，10月9日（金），地域科学部第1会議室において日本語・日本文化研修コース，日本社会文化プログラム等の開講式を開催した。

「日本語・日本文化研修コース」は，日本語・日本文化について深く学ぶことを希望する，学部レベルの留学生（日本語・日本文化専攻）を対象とした約1年間のコースで，文部科学省の国費外国人留学生（大使館推薦，大学推薦）や学術交流協定校からの交換留学生が学ぶ。

「日本社会プログラム」は，主に交流協定大学の交換留学生を対象とし，日本の社会や文化に関する深い知識を習得することを目的とするプログラムである。「日韓共同理工系学部留学生事業」は，韓国の次代を担う前途有為な学生を日本の理工系学部へ招致し最先端の技術と知識を習得するとともに日韓間の相互理解に寄与することを目的とする事業で，本学では当該事業の留学生は11年ぶりの受け入れとなる。「日本語研修コース」は，国費留学生及び大学院生，研究生，交換留学生を対象にした1学期間の集中日本語教育を行う。

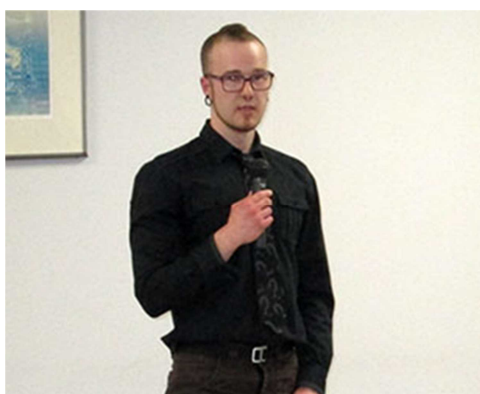
開講式には，10月に本学に入学した日本語・日本文化研修コース留学生10人，日本社会文化プログラム留学生3人，日韓共同理工系学部留学生1人のほか，日本語研修コースを新たに受講する国費留学生，研究生，院生等30人が出席した。

開講式ではまず，鈴木理事（国際・広報担当）から，留学生に向けて歓迎の言葉と，「初心を忘れず各自の留学の目的を達成するよう頑張ってください」との挨拶があった。続いて各留学生の紹介があり，日本語・日本文化研修コース留学生を代表して，カンタベリー大学（ニュージーランド）から留学したバークベック・ジョーンズ・トビーさん（大使館推薦国費留学生）から，日本語によるあいさつがあった。続いて日本社会文化プログラム留学生代表のノーザンケンタッキー大学（アメリカ）からの交換留学生スタインパワー・マシュー・トーマスさん，日韓共同理工系学部留学生イ・ソジュさん，最後に日本語研修コース受講者代表のオロスコ・ジャスミン・エリザさん（グアテマラ，教育学研究科教員研修留学生，大使館推薦国費留学生）からそれぞれ自己紹介や留学の抱負についてスピーチがあった。

最後は，竹内留学生センター長から，「健康に留意し留学生活を楽しみ勉学に励んでください」と激励の言葉が送られ，閉式となった。



鈴木理事あいさつ



バークベック・ジョーンズ・トビーさんあいさつ



記念撮影

岐阜大学・F C岐阜環境連携事業 岐阜う米(まい)プロジェクト第2弾「稲刈り&稲架(はさ)掛け」を開催

本学は、10月14日(水)、「岐阜大学と岐阜フットボールクラブとの環境保全における連携に関する覚書」に基づき、岐阜う米(まい)プロジェクトの第2弾「稲刈り&稲架(はさ)掛け」を応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター北農場で行った。

「岐阜う米(まい)プロジェクト」とは、お米ができる自然環境をより身近に感じ、環境保全について考えてもらうことを目的に、田植えから収穫・販売までを本学とF C岐阜が協力して行っているものである。

この日は、F C岐阜から恩田社長、G K太田岳志選手及びMF益山司選手を招き、本学からは学生34名(農場支援サークル19名、サッカー部13名、緑化研究会 three trees 2名)が参加した。

収穫したのは、今年5月に岐阜う米(まい)プロジェクト第1弾「どろんこサッカー&田植え体験」で小学生が田植えをして実りを迎えた稲で、品種は岐阜県特産の「ハツシモ」である。参加者は、鎌を手に持ち、応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター職員の指導を受けながら、稲を刈り取った。また、太田選手と益山選手には、コンバインを利用した稲刈りも体験していただいた。その後、天日干しするため、刈り取った稲を紐で束ね、稲架(はさ)に掛ける作業を行った。選手と学生が力を合わせ、約800平方メートルの田んぼの稲を収穫した。

作業終了後はサイン会が行われる等、選手と学生が交流する機会となった。この日収穫したお米は、本学で栽培したF C岐阜のチームカラーである緑色の品種「緑米」の玄米を混ぜたオリジナル商品『岐阜う米(まい)』として、11月8日(日)のF C岐阜試合開催日(ファジアーノ岡山戦)に長良川競技場で販売する。



太田岳志選手(左)と益山司選手(右)稲架(はさ)掛けを行う農場支援サークルの学生

徳田審議官が岐阜大学を訪問

文部科学省の徳田大臣官房審議官（生涯学習政策局担当）が、10月14日（水）、本学を訪問された。森脇学長，横山理事（総務・財務担当）との懇談後，本学における男女共同参画の取り組みについて，林副学長（多様性人材活力推進担当）から説明を行った。

その後，岐阜大学保育園「ほほえみ」と「すこやか」を見学され，春日保育園長から，保育園の現状と課題についての説明があった後，施設内で園児と触れ合った。

午後からは，岐阜薬科大学に移動し，本学が代表機関として採択された，平成27年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）について，本学，岐阜薬科大学，岐阜女子大学及びアピ株式会社の女性研究者と意見交換が行われた。

また，文部科学省からは，女性の学びを促進するための保育環境整備の課題への対応等について説明があり，充実した意見交換の機会となった。

今回の訪問には，文部科学省から市川男女共同参画学習課女性政策調整官と小松崎同課男女共同参画企画係長が随行された。



保育園視察の様子

地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）にかかる協定を締結

本学、中部学院大学、中部大学及び日本福祉大学と岐阜県は、10月16日（金）、採択された文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）（事業名：岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成）」を実施するに当たり、各大学が地（知）の拠点としてそれぞれの強みを生かし、岐阜県内で活躍する人材の育成や大学を核とした地域産業の活性化を促進させ地方創生を図ることに合意し、協定を締結した。

協定締結式では、森脇学長から「岐阜大学が中心となり、産官学金が全力を結集して地域に人材を定着させたい」と意気込みが述べられた。また岐阜県の安福環境生活部長から「各大学の長所を活かして、事業協働機関と連携を図りながら地方創生に取り組みたい」と挨拶があり、各大学の学長からも本事業に取り組むに当たっての挨拶があった。

今後は各大学による教育プログラムや、企業見学会やサマースクールといった各大学共通プログラム等を実施することにより、岐阜県の大学は学生の地元就職を、愛知県の大学は岐阜県出身者のUターン就職を推進していく。本事業の取り組みにより、4大学の平成31年度岐阜県就職者数を728人（平成26年度比124人増）とすることを旨とする。



協定を締結して握手する森脇学長（左から4人目）と安福部長（同3人目）ほか

イオンリテール株式会社東海・長野カンパニーと包括連携協定を締結

本学とイオンリテール株式会社東海・長野カンパニーは、10月20日（火）、包括連携に関する協定を締結した。

本協定は、地域における物流をはじめとする産業界と大学間の人的交流を活性化させ、地域社会の発展に寄与し、本学とイオンリテール株式会社東海・長野カンパニーが相互に、より緊密かつ組織的な連携・協力の推進・強化を図ることを目的としている。

協定締結式では、辻 晴芳イオンリテール株式会社東海・長野カンパニー支社長から「本社のもつ経営資源と岐阜大学のもつ専門知識を融合させ、両機関が協力して地域の発展に貢献したい」と、森脇学長からは「工学技術のみならず、物流、食品工学など本学の強みを提供するとともに、マネジメント能力を備えた人材育成についても協力していきたい」と挨拶があった。

イオンリテール株式会社は30年前にマレーシアに海外第1号店を開設して以来、アセアンに100店舗を展開するグローバル企業である。既に工学研究科博士前期課程の留学生2名（インドネシアおよびミャンマー出身）が8月にインターンシップを行っており、今後も留学生を含めた人的交流を促進していく。



協定を締結して握手する森脇学長（左）と辻支社長

カールスルーエ教育大学（ドイツ）と学術交流協定を締結

本学教育学部とカールスルーエ教育大学（Karlsruhe University of Education）は、10月21日（水）、教員養成に関する組織的・計画的な研究者交流及び教育研究に関する情報交換等を推進するため学術交流協定を締結した。カールスルーエ教育大学はドイツ南西部バーデン・ヴュルテンベルク州にあり、学生数約3,500人の国立大学である。

本学教育学部で行われた調印式には、カールスルーエ教育大学のクリスティアン・ベンツ副学長（研究及び後進育成担当）、ガブリエル・ヴァイガント教授、ムートフリード・ハートマン副学部長（自然・人文科学部「数学・体育担当」）、本学の池谷教育学部長、数学教育講座・河崎准教授ら関係者が出席し、協定書に署名した。また、署名後には関係者による懇談が行われ、互いの大学の特徴や今後の交流予定などについて活発に意見が交わされた。また、本学部附属小・中学校等への視察も行われた。

両大学は、既に数学教育における共同研究の実績があるが、本協定の締結により、教員養成に関する様々な教育課題への共同研究に取り組んでいくほか、テレビ会議等を利用した学生交流も活発に行い、グローバルな人材を育成していく。



調印後、握手を交わすベンツ副学長（左）と池谷学部長（右）



前列：（左から）ハートマン副学部長，ベンツ副学長，池谷学部長
ヴァイガント教授

後列：（左から）桑原氏，河崎准教授，松永副学部長，今井副学部長
佐藤教授，山田教授，田中准教授

ラモス瑠偉 氏を客員教授として招へい

本学は、11月1日付でラモス瑠偉氏を客員教授として招へいした。

ラモス氏は選手、監督、指導者として日本サッカー界の歴史を築き牽引されているだけでなく、個人の活動として、「岐阜県民の役に立ちたい」、「岐阜を元気にしたい」との思いから、「ラモス清流の国ぎふプロジェクト」を立ち上げ、スポーツ振興のみならず、地域活性化や社会教育など様々な活動を県内各地で展開されている。

本学が取り組んでいる人材育成や地域貢献活動、あるいは、次世代の地域リーダーを目指す学生に対して、ラモス瑠偉氏から指導・助言を得ることは有効的、効果的であり、さらに発展させ推進するために有意義であることから、ラモス瑠偉氏に客員教授（岐阜大学地域協学センターアドバイザー）への就任を依頼した。

招へいにあたり、10月28日（水）に記者会見を行い、ラモス氏は「人生の先輩として、これまで色々な壁を乗り越えてきた経験を伝えたい。肌で感じたことを伝えることで、生きる上でのヒントを与える事ができると思う。ぜひ話を聞きに来て」と話し、森脇学長は「苦しい時ほどピッチで周りを励まし、奮い立たせていたラモスさんの姿は印象的で胸に迫るものがあつた。共同活動できることは大変光栄で、更に地域連携活動を活性化したい」と意気込みを語った。



握手をかわすラモス瑠偉氏と森脇学長



記念撮影

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	学位授与年月日	博士論文名 (和訳)
博士 (医学)	甲第998号	よしむら のりたか 吉村 文貴	平成27年10月21日	Effect of postoperative administration of pregabalin for post-thoracotomy pain: a randomized study (開胸術後痛に対するプレガバリンの有効性の検討)
博士 (医学)	甲第999号	かねまつ まさこ 兼松 昌子	平成27年10月21日	Clinical significance of glycoprotein nonmetastatic B and its association with HER2 in breast cancer (乳癌におけるGlycoprotein nonmetastatic Bの臨床的意義とHER2との関連)

表彰受賞者

一般社団法人色材協会 論文賞

受賞者：松居 正樹工学部教授

受賞論文：Low Melting-Point 2-Pyridinium Styryl Dyes 低融点 2-ピリジニウム＝スチリル色素（液体色素の創製）

受賞日：平成 27 年 10 月 20 日

一般社団法人色材協会 論文賞

受賞者：船曳 一正工学部准教授

受賞論文：Low Melting-Point 2-Pyridinium Styryl Dyes 低融点 2-ピリジニウム＝スチリル色素（液体色素の創製）

受賞日：平成 27 年 10 月 20 日

一般社団法人色材協会 論文賞

受賞者：窪田 裕大工学部助教

受賞論文：Low Melting-Point 2-Pyridinium Styryl Dyes 低融点 2-ピリジニウム＝スチリル色素（液体色素の創製）

受賞日：平成 27 年 10 月 20 日

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成27年10月契約分)

部局等名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	秋山 治彦	旭化成ファーマ(株)
工学部	川崎 晴久	上銀科技股份有限公司(ハイウイン(株))
〃	神原 信志	澤藤電機(株)
〃	倉内 文孝	住友電工システムソリューション(株) ／京大／立命館大
〃	野々村 修一	(株)豊田中央研究所
〃	山下 実	イビデン(株)
〃	吉田 佳典	新日鐵住金(株)
〃	松村 雄一	(株)豊田中央研究所
応用生物科学部	中村 浩平	イビデン(株)
〃	福井 博一	(株)レオマユニティ
〃	丸尾 幸嗣	シーシーアイ(株)/ペットライン(株)
〃	矢部 富雄	美濃市
流域圏科学研究センター	玉川 一郎	川崎重工業(株)
総合情報メディアセンター	村上 茂之	(株)富士通交通・道路データサービス

○受託研究

(平成27年10月契約分)

部局等名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	伊藤 八次	国立大学法人徳島大学
〃	加藤 善一郎	学校法人東京女子医科大学
〃	紀ノ定 保臣	国立大学法人大阪大学
医学部附属病院	川本 典生	学校法人藤田学園 藤田保健衛生大学
〃	永野 昭仁	国立大学法人九州大学
〃	宮崎 龍彦	学校法人杏林学園 杏林大学
〃	吉田 和弘	一般社団法人 JBCRG
応用生物科学部	上野 義仁	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
連合創薬医療情報研究科	桑田 一夫	国立大学法人名古屋大学
流域圏科学研究センター	廣岡 佳弥子	国土交通省
保健管理センター	西尾 彰泰	国立研究開発法人国立国際医療研究センター

外国人研究者の受け入れ（10月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
工学	メグダッド サマエイ Meghdad Samaei ノルジ Norouzi (イラン)	イスラミック・アザド大学マ ラード校 非常勤講師 Invited lecturer, Islamic Azad University of Malard	2015/10/1～ 2016/3/31	地震動予測のための震源インバージョンに関する研 究 Source inversion for strong ground motion predicton
工学	ガルド ディネッシュ ラメッシュ Garud Dinesh Ramesh (インド)	サー・パラシュラハム大学 助教 Assistant Professor, Shikshana Prasaraka Mandali's Sir Parashurambhau College	2015/10/3～ 2015/12/31	β -ラクタムの合成とそれらの生理活性研究 Synthesis of β -lactams and study of their biological activity
連農	チャイラット テチャブチポーン Chairat Techavuthiporn (タイ)	Assistant Professor, Huachiew Chalermprakiet University	2015/10/1～ 2015/11/30	インテリジェント包装におけるバイオマーカーとなる自 然着色剤の探索に関する研究 Screening of Natural Colorant as Bio-indicator for Application in Intelligent Packaging

メディア掲載一覧

○新聞

(平成27年10月分)

掲載日	新聞名	内容
10月1日	岐阜	岐阜大病院1億円超赤字 14年度 消費税増でコスト増 ～医学部附属病院 小倉真治 病院長～
10月2日	岐阜	◎スマイル：澤村早留奈さん ～地域科学部2年, アメフト部マネージャー～
10月4日	岐阜	東海大学野球：朝日大, 岐阜大が先勝 秋季岐阜リーグ ～硬式野球部～
10月5日	中日	◎ファイト：全国障害者アーチェリー出場 頂点狙い渾身の一矢 ～岐阜大学職員 服部俊之さん～
10月5日	岐阜	巨大地震に備え広域連携 東海4県, 防災シンポジウム 研究者ら意見交換 ～清流の国ぎふ防災・減災センター～
10月6日	岐阜	生物の多様性を探る 岐阜大でシンポ 保全活動など紹介 ～岐阜大流域圏科学研究センター 原田守啓 准教授～
10月6日	岐阜	濃尾地震124年で山折哲雄氏講演 ～能島暢呂 教授～
10月6日	岐阜	腰痛メカニズム解説 岐阜大で健康フォーラム 最新の治療法紹介
10月6日	岐阜	岐聖大が勝ち点 東海大学野球 秋季岐阜リーグ ～硬式野球部～
10月6日	岐阜	プロの演技にくぎ付け 岐阜大附中生 「ハムレット」鑑賞 ～教育学部附属中学校～
10月6日	岐阜	研究職に興味持って 岐阜大 長良高生招き見学会 ～医学系研究科 宇佐見希子さん, 応用生物科学研究科 河上巴さん, 工学研究科 山口きららさん～
10月7日	毎日	研究成果で起業へ 国立5大学などファンド 東海地方
10月7日	日本経済	V Bファンドでタッグ 中部の5大学 日本ベンチャーキャピタルと ～福士秀人 副学長～
10月7日	岐阜	「共生」市民と探る 岐阜大 経済などテーマに講座 ～地域科学部 新井田智幸 助教～
10月7日	読売	企業ファンド5大学連携 岐阜大など 研究成果生かす ～福士秀人 副学長～
10月9日	朝日	風にのれ 全日本学生グライダー新人大会 岐阜大の2人「力出し切る」 ～岐阜大航空部 伊藤舜太さん, 竹居拓哉さん～
10月11日	朝日	踊りで駅前に活気を 岐阜大生ら「43 こい! 祭り」 ～岐阜大よさこいサークル騒屋 代表 原田聡也さん～

掲載日	新聞名	内容
10月11日	岐阜	がん患者を「励ましたい」 岐阜大病院でリレー・フォー・ライフ 支援者 500 人, 夜通し歩く
10月11日	中日	◎主役脇役：一部昇格へ泥くさく ～岐阜大アメリカンフットボール部 主将 野口航希さん～
10月11日	朝日	写真集 障害ある団員が主役 岐阜の劇団結成 10 年 岐阜大生が撮影 ～岐阜大写真研究会 舟橋皓希さん～
10月12日	中日	東山動物園で「こどもガイド」 岐阜大生が解説文協力 ～岐阜大動物園学生くらぶ 2年 古賀光莉さん～
10月12日	岐阜	◎教えてホームドクター：ニキビの最新治療法 「角質剥離」の薬で 進歩 ～医学部附属病院皮膚科 水谷陽子 臨床講師～
10月13日	岐阜	◎夕閑帳：コンパクトシティ構想 ～岩田弘敏 名誉教授～
10月15日	朝日	雑がみ捨てちゃもったいない 岐阜大など学祭で回収イベント
10月15日	岐阜	日仏落語家, 笑いの共演 17 日, 4 人で寄席
10月15日	朝日	FC 岐阜選手らが稲刈り
10月15日	中日	「岐阜う米」食べてサッカーもうまく FC 岐阜選手ら岐大で稲刈り ～応用生物科学部 清水 栞さん～
10月15日	岐阜	FC 岐阜選手と岐阜大生稲刈り 「岐阜米」生産, ゴール ハツシモ 300 キロ収穫 ～応用生物科学部 清水 栞さん～
10月16日	岐阜	炭素繊維をリサイクル 来春 御嵩に国内最大工場 ～岐阜大複合材料研究センター 守富 寛 教授～
10月16日	岐阜	カーボンファイバーリサイクル工業御嵩町に工場集約 炭素繊維強化 プラスチック事業 処理能力を増強～岐阜大複合材料研究センター～
10月16日	岐阜	岐阜市で 24 日に「鳥と環境」講座 ～大学院連合農学研究科～
10月16日	中日	◆岐阜大学シティカレッジプログラム◆18 歳選挙権の意義と問題点 ～地域科学部 近藤 真 教授～
10月16日	岐阜	10 月は「乳がん月間」 検診で早期発見・早期受診・早期治療を ～医学部乳腺・分子腫瘍学講座 二村 学 准教授～
10月16日	中日	雑がみもって大学祭へ 岐阜大と岐阜女子大 市がリサイクル企画
10月16日	岐阜	「雑がみ」回収 大学祭が一役 岐阜女子大と岐阜大がブース 持参 者に景品くじ
10月17日	中日	県内就職増へ協定 岐阜大, 中部学院などと県
10月17日	岐阜	学生の県内就職推進 県内外 4 大学と県が協定 人材育成科目を新設
10月17日	岐阜	若者が選挙に行くには? 政治を身近に 10 代の声 岐阜大生企画 付属中で授業 ～教育学部附属中学校, 教育学部学生 8 人～

掲載日	新聞名	内容
10月18日	中日	◎主役脇役：夢は「選手と県民が一体」 ～FC岐阜「ぎふ元気活動課長代理」 渡辺 亮さん～
10月18日	毎日	岐阜大コーラスクラブが金賞 ー第2回大学合唱コンペティション& コンベンション
10月19日	朝日	4大学で地元就職を応援 地方創生推進事業 県と協定 「若い世代 の定着めざす」 ～森脇久隆 学長～
10月19日	中日	国立大 教育・文系学部の改革 生き残りかけ再編 人材育成で地域 貢献 ～森脇久隆 学長～
10月20日	中日	岐阜大客員教授にラモス監督就任へ
10月20日	岐阜	◎研究室から大学はいま：緑内障治療、早期発見が第一 ～医学系研究科眼科学 山本哲也 教授～
10月20日	中日	岐阜大特任教授が温暖化対策を訴え 岐阜で「清談会」 ～長谷川典彦 特任教授～
10月20日	岐阜	子育てで地域連携 教育関係者、市民らシンポ ～工学部 高木朗義 教授～
10月20日	岐阜	骨折防ぐ健康法紹介 県臨床整形外科医会 200人に講習 ～医学部整形外科 秋山治彦 教授～
10月21日	岐阜	◎夕閑帳：林業の担い手への期待 ～岩田弘敏 名誉教授～
10月21日	朝日	岐大の研究成果 商品流通に応用 イオンリテールと協定
10月21日	岐阜	岐阜大大学院の3修士課程 一本化へ改組検討 ～工学部 六郷恵哲 学部長～
10月21日	岐阜	岐阜大がイオンと協定 流通や商品開発で研究成果提供 インターン 派遣も
10月21日	中日	学生の職業体験でイオンと連携協定
10月21日	中日	岐阜大 応用生物、工学の統合研究 修士課程 経営学なども教育へ ～工学部 六郷恵哲 学部長～
10月21日	読売	ラモス氏岐阜大客員教授に 「リーダー育成」語る
10月21日	毎日	ラモスさん 岐阜大客員教授に 地域協学センターアドバイザー就任
10月21日	日本経 済	ラモスさん客員教授に 岐阜大
10月21日	中日	客員教授にラモス監督 来月から
10月21日	朝日	岐阜大客員教授 ラモス監督就任 学生への助言期待
10月21日	岐阜	ラモス監督、客員教授に 岐阜大で次世代リーダー育成
10月22日	岐阜	名古屋でフェア 200団体の建設技術集う

掲載日	新聞名	内容
10月22日	岐阜	人権への理解深める 市民ら同和問題研修 ～元岐阜大教授・県人権懇話会会長 藤田敬一さん～
10月22日	岐阜	砂防の知恵, 若者に伝承 ～元岐阜大教授 木村正信さん～
10月22日	中日	◎主役脇役: レジオネラ検査法実証 県保健環境研究所主任研究員 酢谷奈津さん
10月22日	中日	岐阜大・新聞カフェ TPP 農工業品の関税撤廃 学生が気になる点 は? ～地域科学部4年 稲垣友仁さん, 応用生物科学部3年 長屋 諒さん, 地域科学部2年 小寺真理子さん～
10月22日	中日	グローバル人材育成へ 岐阜大教育学部 独自の大学と学術協定 ～教育学部 川崎哲嗣 准教授～
10月22日	岐阜	ドイツ・カールスルーエ教育大 岐阜大が交流協定 教育学部 共同 研究など推進 ～教育学部 川崎哲嗣 准教授～
10月24日	中日	悪質バイトからわが身守ろう! 学生らクイズで対策学ぶ 岐阜大で 勉強会
10月24日	岐阜	トンネルや橋の管理技術者育成 岐阜大に工学教育賞 地域密着の認 定制度評価 ～附属インフラマネジメント技術研究センター 沢田和 秀 センター長～
10月26日	朝日	手作り三輪車レース こいでこいで500分 ～植物生態学研究室 森 脩祐さんら6人～
10月26日	岐阜	岐阜大生ら対策学習会 ブラックバイトに対抗 事例報告に弁護士が 助言
10月27日	岐阜	◎夕閑帳: 「バス育」で五感を育む ～岩田弘敏 名誉教授～
10月27日	中日	学生が「お薦め本」紹介 岐阜 ビブリオバトル予選会 ～3年 渡辺祐子さん～
10月27日	岐阜	小野木財団発明工夫助成金 最優秀に宇野さん 1位: 野々村修一・ 久米徹二・伴隆幸・大橋史隆, 努力賞: 村田芳信・八嶋厚・沢田和秀
10月27日	岐阜	◎研究室から大学はいま: 早期からの運動療法を支援 ～医学系研究 科骨関節再建外科学リハビリテーション科 青木隆明 特任准教授～
10月27日	毎日	◎発言地方から: 初等・中等教育の役割 ～森脇久隆 岐阜大学長～
10月28日	岐阜	地域防災力の強化を 土地に適した対策不可欠 ～清流の国ぎふ防 災・減災センター・センター長 杉戸真太 理事・副学長～
10月28日	岐阜	岐阜大の医学生サークル 心肺蘇生法で全国6位 乳児対応など特訓 成果 ～GEMs (岐阜救急医療学生研究会)～
10月28日	読売	岐阜大とイオン 人材育成で連携 ～森脇久隆 岐阜大学長～

掲載日	新聞名	内容
10月29日	岐阜	濃尾地震忘れない 震度6想定, 対応確認 県や自衛隊図上訓練 ～工学部 能島暢呂 教授, 高木朗義 教授～
10月29日	中日	心肺蘇生の全国大会6位 岐阜大医学部チームが報告 ～GEMs (岐阜救急医療学生研究会) 角 宏明さん～
10月29日	朝日	「人生の先輩として肌で感じたこと伝えたい」ラモス監督が抱負 岐阜大 来月から客員教授
10月29日	読売	岐阜大客員教授就任 ラモス氏が抱負 「壁乗り越えた経験伝えたい」
10月29日	中日	人生のヒントをパス 岐阜大客員教授就任 ラモスさん会見
10月29日	毎日	自分の話 役立てば 岐阜大・客員教授就任 ラモス氏 会見で抱負
10月29日	岐阜	岐阜大で客員教授就任会見 「生き方伝える」 ラモス監督熱く リーダー育成に意欲
10月30日	朝日	炭素繊維をリサイクル 岐阜大, 御嵩に施設 ～岐阜大複合材料研究センター 守富 寛 教授～
10月30日	中日	イノシシ被害減らせ 金華山 市など対策協発足 ～応用生物科学部 附属野生動物管理学研究センター 森元萌弥 特任助教～
10月31日	岐阜	岐阜市まるごと環境フェア
10月31日	中日	岐阜大で4日に環境フォーラム 生物多様性テーマ ～環境対策室～

○テレビ・ラジオ

(平成27年10月分)

放送日	番組名	内容
10月9日	ぎふチャン「明日への備え・震災の記憶と対策」 18:45～19:00	「清流の国ぎふ防災・減災センター」の機能や役割, そしてわたしたちが身近にできることはなにか～清流の国ぎふ防災・減災センター 杉戸真太センター長～
10月10日	NHK 総合「Uta-Tube」 10:50～	「Uta-Tube in キャンパス」として岐阜大学キャンパスで公開収録
10月24日	NHK 総合「Uta-Tube」 10:50～	「Uta-Tube in キャンパス」として岐阜大学キャンパスで公開収録
10月24日	NHK 総合「超絶 凄 (すご)ワザ！」 20:15～20:45	「究極のロープ対決」(前編) 仲井研実験室内での, くみひも作製および強度評価風景の撮影 ～工学部 仲井朝美 教授～

放送日	番組名	内容
10月27日	NHK 総合「おはよう日本」 04:30～08:00	炭素繊維のリサイクル技術について～岐阜大複合材料研究センター 守富 寛 教授～
10月31日	NHK 総合「Uta-Tube」 10:50～	「Uta-Tube in キャンパス」として岐阜大学キャンパスで公開収録
10月31日	NHK 総合「超絶 凄（すご）ワザ！」 20:15～20:45	「究極のロープ対決」（後編） 仲井研実験室内での、くみひも作製および強度評価風景の撮影～工学部 仲井朝美 教授～

◇第499回役員会

10月1日(木)

議題

1. 特任教員雇用事前協議について
2. 教育職員雇用事前協議について

◇第6回授業編成専門委員会

10月5日(月)

議題

1. 平成27年度非常勤講師採用計画の一部変更について
2. 平成28年度非常勤講師採用計画について
3. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
4. 日本語科目及び日本事情に関する科目の充当について

◇第500回役員会

10月8日(木)

議題

1. 特任教員雇用事前協議について

◇第6回部局長・部長会

10月8日(木)

議題

1. 当面の優先課題について
2. 教員組織のあり方について

◇第140回教育研究評議会

10月15日(木)

議題

1. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第7回教学委員会

10月20日(火)

議題

報告事項のみ

◇第501回役員会

10月22日(木)

議題

1. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
2. 教育職員雇用申請について
3. 教育職員雇用事前協議について
4. ポイント外教育職員の配置について

◇第6回入学試験専門委員会

10月28日(水)

議題

報告事項のみ

◇第502回役員会

10月29日(木)

議題

1. 次期の役員について
2. 教育職員雇用事前協議について
3. 教育職員雇用申請について
4. 特任教員雇用申請について
5. ポイント外教育職員の配置について

主要日誌

月 日	行 事 名
10/ 1	第499回役員会
3	教育学研究科 心理発達支援専攻(修士課程)入学試験(～10月4日まで) 教育学研究科 総合教科教育専攻(修士課程)入学試験 教育学研究科(教職大学院)入学試験
5	第6回授業編成専門委員会
8	第500回役員会 第6回部局長・部長会
9	研究科委員会・代議員会(連農)
14	看護学科・看護学専攻教授会議(医) 教授会・代議員会(工) 教授会(メディア)
15	第129回教育研究評議会
16	代議委員会(連獣)
20	第7回教学委員会 研究科委員会(連創)
21	教授会・研究科委員会(教・地・応) 医学研究科・医学科教授会議(医)
22	第501回役員会
28	第6回入学試験専門委員会 教授会(流域・生命)
29	第502回役員会 岐大祭(～11月1日まで)